

大紀町賞



文学部国文学科 2年
濱口 英太

定住自立に関する課題	<p>私は大紀町には3つの課題があると考えます。</p> <p>1つ目の課題は6次産業認定事業者がないことである。データは2018年のものだったが、6次産業化されている事業者は大紀町内にはいなかった。</p> <p>2つ目は、町にお金が落ちる仕組みが少ないことである。観光客に長期的に留まってもらえるようなイベントが少なく、集客できても町の潤いが小さい。</p> <p>3つ目は、良くも悪くも松阪牛の存在に頼りがちなところである。松阪牛のブランドが大きすぎるのか、インターネットで「松阪牛」と検索をかけても七保牛の文字は無い、という初めから七保牛の存在を知らなければ七保牛に辿り着けない状態である。また、大紀町のふるさと納税の返礼品にも記載されているのは七保牛ではなく、松阪牛として紹介されている。「七保牛」そのものを知ってもらうために、取り組みが必要であると考えた。</p>
その課題解決に利用できる資源	<p>大紀町の課題解決に利用できる資源として、私は次のように考えた。</p> <p>最も特徴的な資源は七保牛である。他の地域には無い唯一の資源であり、うまく活かせば松阪牛とは別個の存在として確立することもできると考えられる。</p> <p>また、大紀町は立地上、飼育・農業・林業・漁業など第一次産業が揃っていることに大きく注目したい。</p> <p>広大な自然も、観光業や新しい施設を建てることにも利用することのできる資源である。</p> <p>人口減少による空き家は地域課題の1つであるが、空き家バンクなどの取り組みによって成功を収めている地域もある。整備して民泊として利用できるようになれば資源になり得ると私は考える。</p>
あなたの考える解決策	<p>私は(1)で特定した大紀町の課題をもとに、解決策を産業・観光・ブランドの3つに分けて考えた。</p> <p>まず、大紀町の大きな産業の1つである、七保牛の飼育を6次産業化する。具体的には、七保牛を使ったレストランや弁当屋などを経営することで、七保牛が手軽に提供できるようになる、その分の雇用が大紀町内に生まれるなどのメリットがある。しかし、生産者がどのように商品を買えばよいのかわからない点や、生産者の狙いと顧客の求めているものが一致していないかもしれないという点、なにより、失</p>

敗した時の経済的損失は決して小さいものではないという点が 6 次産業化の課題となると。町で 6 次産業化の成功例を作るためにも、七保牛に関しては、町から独自にサポートをしたり、三重県 6 次産業化サポートセンターと相談し、マーケティングの専門家と話し合いをすることが必要だと考える。また、七保牛を飼育している様子や、どのような方法で飼育しているのか、公開できるところを説明する、『七保牛センター』のようなものを作り、飼育に関して体験できる場を作るのも良いと思った。宿泊に関しても、この『七保牛センター』や、空き家などで格安で泊まることのできる場所があれば増えるのではないかと思った。

次に、観光は体験型ツアーを利用する。大紀町は農業・林業・漁業・飼育のさまざまな一次産業の体系が揃った地域である。この地域特性を活かし、町内の住民と協力して、大紀町を巡りながら一次産業を体験できるツアーを組むと良いと思った。調べると、大紀町ホームページに地域おこし協力隊というページがあり、その中に「大紀町地域活性化協議会」の枠があった。仕事内容には「農林漁業体験民宿における体験・交流事業」「体験プログラムの企画・開発」とあったので、このような体験型ツアーを進めていくことを考え、一次産業ツアーを提示した。1つの地域で一次産業をまとめて行えるところは限られているので、この立地という強みを活かした観光を推し進めることも重要であると考えた。

最後に、七保牛のブランドについてである。国内では「松阪牛」のブランドイメージが先行してしまい、「七保牛」についてはあまりブランド名が知れ渡っていないように私は感じる。今から「松阪牛」のネームバリューを覆していくことは難しいと思うので、「松阪牛の中の七保牛」という立ち位置を確保できるよう、七保牛を使った商品のパッケージなどに「七保牛」の文字を記載するなど、七保牛がどれだけ優れているかをアピールしていく必要があると私は考える。今は新型コロナウイルスの影響があって難しいが、もしも海外に七保牛が進出したときにも「松阪牛の中の七保牛」をアピールすべきであると考えた。日本国内でも世界的にも「松阪牛の中の七保牛」の存在を知ってもらうことで、国内外の新たな市場や需要を獲得し、独立した「七保牛」のファンを増やしていくことが、大紀町に人を呼び込むきっかけになるのではないかと私は考える。

参考書籍等

- インターネットサイト
- 大紀町ホームページ <http://www.town.taiki.mie.jp>
 - 三重県ホームページ 農林業者の 6 次産業化
https://www.pref.mie.lg.jp/CHISANM/HP/80960022738_00001.htm
 - 三重県の 6 次産業化認定事業者マップ
<https://www.maff.go.jp/tokai/shohi/seikatsu/heyataku/attach/pdf/20181017-5.pdf>
 - ふるさとチョイス 三重県大紀町のふるさと納税で選べるお礼の品一覧
<https://www.furusato-tax.jp/city/product/24471>

参考書籍

●田中 章雄 『地域ブランド進化論』

●鄭 小平 『地域政策の理論と実践』

●金子 利雄 『地方が生き残るために何をすべきか？ 6次産業化への挑戦』